



玉名市立鍋小学校

学級数 8 学級
児童数 134 名

玉名市小中一貫教育 玉名市は全小中学校で小中一貫教育を進めています。

岱明中学校区教育目標

「郷土に誇りをもち、夢に向かって挑戦する児童・生徒の育成」

岱明中学校区でめざす子ども像

- 夢を持ち、主体的な学びを身に付けた児童・生徒
- 郷土に誇りをもち、素直で思いやりのある児童・生徒
- 心身ともに健康で、根気強くやり抜く児童・生徒

1 鍋小プライド

明治5年4月に鍋南、鍋北、扇崎、沖洲東の4公立小学校を創立、以来、合併と改称を重ねて、鍋小学校となりました。145年の歴史ある学校です。地域には鍋小学校の卒業生も老若男女を問わず多く、地域の皆さんに愛され、支えられている学校です。そんな鍋小には、代々大切にされているものがたくさんあります。その中から3つご紹介します。

(1) 校歌

現在の鍋小学校の校歌は、昭和39年3月に制定されました。歌詞は地域の方に一般公募され、検討と補作を重ねて完成しました。

写真は前庭にある校歌の石碑です。

行事や集会のたびに、50年以上歌い継がれてきた校歌です。在校生も、行事や授業などで、いつも大きな声で元気よく歌っています。



(2) 地域とともに体験活動

地域の皆さんの協力で、鍋小児童はさまざまな体験活動に取り組んでいます。

写真は、5月の芋苗植えの様子です。上鍋老人会の皆さんに、畝づくり、マルチシート敷きまで準備していただき、体験当日は苗の植え付け方を教えてくださいました。

芋の収穫、どんどや、社会福祉協議会と連携したふれあいサロン（地域のお年寄りとの交流）など、児童と地域をつなぐ体験活動に取り組んでいます。



(3) スクールボランティア

登下校見守りボランティアや、学習支援ボランティアに、今年も55名の地域の方が登録してくださいました。

写真は、運動会でのボランティア紹介の様子と、1年生発表会の様子です。

朝夕とも、通学路の至る所に見守りの方がおられ、地域によっては、下校時に毎日お迎えに来てくださいます。児童の安心安全のかなめの皆さんです。



2 学校教育目標

郷土に誇りをもち 夢に向かって挑戦する児童の育成
教育ビジョン

夢を持ち（自立）、仲間とともに（協働）、高めあう（創造）

小さくともきらりと光る学校「鍋小」

3 めざす子ども像（鍋小のめあて）

○かしこく 夢をもち、主体的な学びを身につけた児童

○やさしく 郷土に誇りをもち、素直で思いやりのある児童

○たくましく 心身ともに健康で、根気強くやり抜く児童

※岱明中学校区小中学校 5 校では、学校教育目標、めざす子ども像を共有しています。

4 教育活動の実践・重点事項等



（１）校内研修（教師の授業力向上）

岱明中校区共通の研究主題を受けて、重点研究主題を設定し、算数科の文章題解決力を育てるために「図化」と「学び合いのフォーム作り」を進めます。「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりに取り組んでいます。

岱明版授業スタンダードを土台に、自力解決と学び合いの両輪が機能するように、全職員で授業改善を進めています。これから、全ての先生が研究授業に臨みながら、子どもたちの学力向上につなげていきます。



（２）地域しあわせプロジェクト

児童と保護者や地域の方との熟議によって、児童が自分や学校、地域の未来を創造していく経験を通して、児童の自力活動と成長を地域全体で支援していこうという取組を進めています。

6 月には、地域の学校評議員さんと、児童代表、さらに大学教授、教育事務所、公民館支館長とともに、ランチミーティングを実施しました。鍋支館長さんから地域での「ありがとう運動」に協力を依頼された児童たちは、KJ法でさまざまなアイデアを出していきました。その後、児童だけでさらに話し合っ、意見を整理しました。夏休み前に全校児童に呼びかけましたので、夏休み明けには実働します。地域の皆さんに「ありがとう（感謝）」を伝えて、自分が、学校が、鍋が大好きな、そして地域に貢献できる子どもたちが育ってくれると期待しています。



（３）地域とともにある学校づくり

地震・津波避難訓練は、保育園と一緒に実施するよう計画し、区長さんに見ていただいて感想を話していただきました。その後、区長さんと学校代表で地域防災会議を開き、地域防災について検討を進めました。

区長さん、民生委員さん、PTA役員さんが一堂に会する「すくすく会」にも子どもを参画させ、学校教育に関する意見交換だけでなく、積極的に児童の活動に関わっていただく予定です。

これまでの行事や組織を工夫して「地域に開かれた教育課程」を推進していきます。